

P 計画の基本事項				
基本目標	1 あらゆる世代の読書の推進			
施策	(6) 全世代共通			
施策の方向性	市民の読書意欲を高めるため、市と図書館が連携し、これまでの広報活動に加え、インターネット及びSNSを活用した情報発信に取り組み、市民の主体的な読書を支援していきます。			
主な取組	①読書活動の促進			
	②本の紹介			
	③情報発信の強化			
成果指標	市民の図書館の新規利用登録者数	策定時点	目標値(R9)	
		1,458人	1,800人	
D 令和5年度(具体的な事業実施状況調査より)				
評価指標	重点事業	指標	実績(R5)	目標値(R5)
評価指標	レファレンスサービスの充実	データベース件数	116件	110件
	特集コーナーの充実	テーマ数	230件	150
	ホームページやSNS等を活用した情報発信	年間発信回数	187回	85回
主な取組の実施状況及び今後の方針	①読書活動の促進		達成状況	
	◆レファレンスデータベースに事例を15件追加した。レファレンスデータベースについての周知方法を検討する。(まどかぴあ図書館) ◆読書週間事業として、「図書館へよう!!」を開催した。集客に苦戦したイベントがあったことから、企画内容を見直し、周知方法についても検討する。(まどかぴあ図書館) ◆児童文学作家による講演会を一般向けに開催した。令和6年度は絵本作家を招いての子ども向け絵本ライブを計画している。(まどかぴあ図書館) ◆読書手帳事業について、令和7年度に予定しているまどかぴあ図書館のシステム更新に合わせた事業の開始を検討する。(まどかぴあ図書館)		②期待どおり	
	②本の紹介		達成状況	
	◆特集コーナーを利用者の目に留まるように目立つ場所に移動した。今後は特集コーナーの設置に係るデータ等を共有し、特集の入替に要する時間を短縮する。(まどかぴあ図書館) ◆各世代向けの特集コーナーを設けるとともに、コメダ珈琲店への選書支援及び本の貸出を開始した。(まどかぴあ図書館) ◆令和7年度からのブックリストの発行に向けて、他館のブックリストの調査・検討を行った。(まどかぴあ図書館)		②期待どおり	
	③情報発信の強化		達成状況	
	◆まどかぴあ図書館のホームページとInstagramで利用案内やイベント情報を発信した。今後は子ども用のホームページ		②期待どおり	

	<p>をより読みやすく改善するとともに、インスタグラムでより魅力的な情報発信を行い、まどかぴあ図書館の周知力の強化を図る。(まどかぴあ図書館)</p> <p>◆図書館情報誌「パララ」を年6回発行した。(まどかぴあ図書館)</p> <p>◆まどかぴあ情報誌「アテナ」及びデジタルサイネージを活用して、毎月まどかぴあ図書館の情報を発信した。(まどかぴあ図書館)</p> <p>◆市の情報発信の場として特集コーナーを設置した。双方のPRにもつながるので引き続き連携を図る。(まどかぴあ図書館)</p> <p>◆「わたしと本」というテーマで大野城市の関係者による図書紹介文を掲載した。今後はまどかぴあ図書館において、紹介された本のPRを行う。</p>	
C 評価		
推進委員会 評価	◆問題なく実施されている。取組によって課題は見受けられるものの、各主体で今後の方針も考えられている。ぜひ記載されているとおりに継続して取り組んでほしい。	
検討が 必要な事項	◆なし	
A 改善		
改善結果		